

ETAJIMA

江田島市政だより
広報えたじま
2026年9月 VOL.263

今月の表紙
切串おかげんさんまつり
関連ページ 17 ページ

切串おかげんさんまつり

9



黄昏時に光る、希望の灯



【事業概要まとめ】

入居・入院・入所の手伝い	⇒	身元保証事業
家事、買い物、支払の手伝い	⇒	生活支援事業
最後のお見送り	⇒	死後事務事業

社会的緩和ケアの実践：孤独化・貧困化対策を実施します。
▶「NPO法人 CLEAR」と「島の病院おおたに」が上記の支援事業を地域住民の低額ボランティアの形で始めます。
▶「支援する人」「支援される人」のマッチングシステムも開発します。

ALL ライフサポート事業 (貧困対策・生活支援事業・身元保証人事業) における IT 化の仕組みづくり

医療法人社団大谷会 島の病院おおたに
副院長 小林 達也 さん

団体紹介

島の病院おおたには、「島でねばる」医療を理念に、江田島市を中心に0歳から高齢者まで幅広い世代へ地域密着型の医療を提供しています。

今回の申請内容

超高齢化社会により、生活困窮世帯などが増加しています。より細かい支援などが必要ですが、民間サービスは高額な場合もあり、利用が困難となっています。このようなケースに対しては、住民、医療福祉職などの無償ボランティアで凌いでいるのが実情となっています。当院では、低額で支援事業を行うNPO法人CLEARと協働で、有償ボランティアで持続可能な仕組みを作り、広島ラボCOCODEMO江田島のもとでIT化することにより、「支援される側」「支援する側」がより効率的にマッチングできるシステムを作ります。

これまでの取り組み

昨年は、サポート事業の礎となるサポーターについての説明会や候補者への講習会を開催しました。また、LINEを用いたマッチングシステムもほぼ完成となりました。

活動への思い

有償ボランティアにすることにより、今までボランティアをされていた方が報われるよう、かつIT化することで若い方もボランティアができる形にし、持続可能な地域で支え合う仕組み作りを確立します。

みなさんに一言

院外のサポーターとして、10名程度立候補していただきました。院内職員にも立候補を募り、今年度後半に事業を開始します。医療・福祉関係者の方や興味ある地域住民の方々のさらなるご協力をよろしくお願いします。

団体紹介

江田島市商工会青年部は、地域の事業者で構成され、地域の活性化や商工業の振興を目的に、さまざまな活動やイベントを行っています。これまでも地域イベントへの参加や地域の魅力発信などを通じて、江田島市を盛り上げる活動に取り組んできました。

今回の申請内容

今回、江田島市協働のまちづくり地域提案型活動支援補助金を活用し、江田島市内で婚活イベントを開催します。イベントでは、参加者同士の交流を深めるため、食やアウトドアなど江田島市ならではの魅力を体験できる内容を予定しています。楽しく交流しながら、自然豊かな江田島市を知ってもらう機会をつくります。

活動への思い

この活動を通じて、単に出会いの場を提供するだけでなく、参加者の皆さんに「江田島市っていいところだな」と感じてもらいたいと考えています。イベントをきっかけに、江田島市に魅力を感じ、将来、江田島市を生活や仕事の拠点として選ぶ方が一人でも増えれば幸いです。

皆さんに一言

江田島市商工会青年部一同、参加者の皆さんに楽しんでいただけるイベントを目指して準備しています。地域の皆さんにも、温かく見守っていただき、一緒に江田島市の未来を盛り上げていただければと思います。



江田島市協働のまちづくり地域提案型活動支援事業

\\わたしたちのまちを、**キラリ**と輝かせる！\\

採択団体の取組を紹介

まちづくり共生課 ☎ 0823-57-3009

江田島市協働のまちづくり地域提案型活動支援補助金

この制度は、地域のために自主的に活動している団体から応募のあった、「江田島市をキラリと輝かせる取組」のうち、審査会において採択された取組に対し、その事業費の一部を助成するものです。

今年度は、12団体からの申請があり、1次審査・2次審査（6月9日能美市民センター）を経て、熱い思いを持った10団体が採択されました。今号では、採択された団体とその取組をご紹介します。

今年度の採択団体

- 1 医療法人社団大谷会 島の病院おおたに
- 2 江田島市商工会青年部
- 3 江田島にみんなの遊び場をつくる会
- 4 江田島湾パドルリレー実行委員会
- 5 おきみゆるりまなび舎
- 6 合同会社 GinLeaf
- 7 しまのぱん souda! 食の循環部
- 8 大王自治会
- 9 特定非営利活動法人 沖美町地域再生会議
- 10 三高つなぐ会

補助金の申請は、毎年5月頃に受け付けしています。
詳しくはまちづくり共生課まで。



▲採択事業の
イベント情報



▲これまでの
採択内容





おきみゆるりつながり事業

おきみゆるりまなび舎
代表 尾崎 智子 さん

団体紹介

「おきみゆるりまなび舎」は、誰もが安心して集い、学び合い、支え合える地域づくりを目指して活動する市民団体です。子育て世代から地域を長年支えてこられた方々まで、それぞれが得意なことや経験を生かしながら、気軽につながれる場づくりを進めています。

今回の申請内容

秋に開催する「島のゆるり市」で、多世代が本の魅力に触れられる「お外図書館」を企画しています。また、味噌づくりや盆踊りに向けた提灯づくりなど、地域の文化や季節を楽しむ体験活動を行います。こうした活動を通して、世代を超えた交流が生まれ、人と人がつながり、支え合える地域コミュニティを育んでいきます。

活動への思い

沖地区では人口減少により、人と人が自然につながる機会が少なくなっています。しかし、この地域には豊かな自然や人の温かさ、助け合いの文化という大きな魅力があります。私たちは、こどもが地域の中でのびのび育ち、保護者が安心して交流し、人生経験豊かな方々も経験や知恵を生かして活躍できる場を育てることで、「この地域で暮らして良かった」と思える地域づくりにつながると信じています。

みなさんに一言

人と人とのつながりは、ちょっとした出会いや声かけから生まれ、「少し参加してみたい」「何か手伝ってみたい」という気持ちが、地域の温かさを育む大きな力になると思います。ぜひ気軽に遊びに来てください。一緒に笑顔あふれる沖地区を育んでいけたらうれしいです。



江田島・沖美映画祭

合同会社 GinLeaf
代表 安西 翔平 さん

団体紹介

合同会社GinLeafは、「教育とITで格差をなくす」を理念に、地域のDX支援や教育事業、地域活性化に取り組んでいます。

ITの力を活用し、地域や世代を問わず誰もが新しい可能性に挑戦できる環境づくりを目指しています。

今回の申請内容

7月19日(日)に、入鹿海岸で「江田島海岸映画祭」を企画・運営しました。

江田島市出身の沖正人監督作品『やがて海になる』の上映を中心に、音楽ライブやトークセッション、飲食ブースの出店を実施し、市内外から多くの方にご来場いただきました。

地域事業者や大柿高校生のボランティアなど、多くの皆さまと協力し、世代を超えた交流の場を創出しました。

活動への思い

魅力的なまちには芸術や文化が欠かせないと考えています。映画や音楽は、人の心を豊かにし、地域に誇りや愛着を育む力があります。

江田島海岸映画祭を通じて、このまちならではの風景や文化に触れる機会をつくり、地域に文化が息づくまちづくりに貢献していきたいと考えています。

みなさんに一言

今回の映画祭は、多くの企業・団体・ボランティアの皆さま、ご来場いただいた皆さまのご協力により開催することができました。心より感謝申し上げます。

これからも地域の魅力を発信し、人と地域をつなぐ活動に取り組んでまいります。来年も開催を予定しておりますので、ぜひ引き続きご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

団体紹介

海と山をフィールドとし、1人1人の個性を活かし、みんなでまるく繋がってやってみたいことを実現する、誰でも来れるみんなの遊び場（居場所）づくりを行っています。

今回の申請内容

今年の4月から、沖美町で、地域おこし協力隊や地域の方、学生、たくさんの方々のご協力のもと、遊び場（みなまる広場）づくりを行っています。ツリーデッキ、ブランコ、休憩所等、みんなが集える場所を作っ

活動への思い

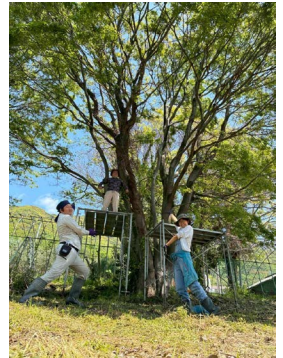
昨年に引き続き、みなまるは、季節に応じた伝統行事や、伝統文化を大切に、地域の資源を活かしながら、人と人との繋がる場づくりを行っていききたいと思います。

昨年「ひろしまこどもの遊び場ネットワーク」が立ち上がり、広島県内の遊び場づくりに関わる方々との交流もたくさんあり、自分たちの学びにも繋がっています。これからも他団体との交流も積極的に行っていけたらと考えています。

みなさんに一言

田んぼで収穫したお米などの収穫祭や、シーズンごとのイベント、定期的にみなまるメンバーの交流会も行って楽しく活動しています。

田んぼ部や、みなまるサポーターのメンバーも募集中です。ぜひ、一緒に楽しいことをやっていきましょう。



みなまる

江田島にみんなの遊び場をつくる会
代表 橘高 恵 さん

団体紹介

江田島湾パドルリレー実行委員会は、江田島湾がカヌーやSUPなどのマリンスポーツに最適なフィールドであることに注目し、長瀬海岸の知名度を上げ、江田島観光の一助となることを目的とした団体です。

過去にプレ大会を含めて、3回の江田島湾パドルリレー大会を開催してきました。

今回の申請内容

江田島湾パドルリレー大会は、長瀬海岸とその周辺海域を利用して、4人1組でカヌーやSUPのチームを編成し、所定のコースを駅伝形式で漕走し、順位を競う大会です。用具は全て実行委員会が準備することにより、参加者は体一つで気軽に参加できる大会となっています。今年は9月26日(土)に開催します。

活動への思い

10年前までの長瀬海岸は、海水浴シーズンの約1か月間しか利用されず、その他の期間は全く活用されていませんでした。

しかし、江田島湾は風や波の影響を受けにくいので、カヌーやSUPなどのマリンスポーツには最適なフィールドです。

今では、江田島カヌークラブや江田島シーサポートが、カヌーやSUPの体験などで通年活用されるようになりました。しかし、カヌーやSUPは、まだまだマイナーなスポーツですので、より多くの人に知ってもら必要があります。その機会づくりとして、江田島湾パドルリレー大会を開催しようと考えました。

みなさんに一言

この大会は、初心者でも気軽に参加できますので、職場や家族の皆様のご参加をお待ちしています。



江田島湾パドルリレー大会

江田島湾パドルリレー実行委員会
会長 木村 尚樹 さん



旧沖小プール花いっぱい運動

特定非営利活動法人 沖美町地域再生会議

理事長 勝谷 邦三 さん

団体紹介

NPO法人沖美町地域再生会議は、沖美町の廃校や遊休地を再生して、地元の賑わいづくりに資する目的で作られた団体です。

旧沖小プールで「花まつり」や、遊休地を利用した「ちびっこ花田植え」などのイベントを行い、現在は、遊休地へのオリーブ栽培に力を入れています。

今回の申請内容

今回の事業内容は、旧沖小プールの再生です。活動内容は、スイレンやカキツバタなどの移植・増殖、ブルーベリー・ブドウ・キウイなどの果実栽培です。

活動への思い

旧沖小プールは、沖地区の中心的な位置にあり、アクセスも良く、眺望も素晴らしい場所です。このような場所を再生して、人々が集える場所にしようというのが、我々の願いです。

3年前からブルーベリーやブドウの苗を植え、プールにはスイレンやカキツバタを移植・増殖し、準備をしてきました。

ブルーベリーやブドウは順調に生育し、今年から収穫が始まります。スイレンも増殖が成功し、水面の3分の2を埋める程になりました。カキツバタは、60株を移植したところ、5月に花を咲かせ、新芽が出たので、株分けをして増殖させる予定です。また、今年からキウイの栽培にも挑戦する予定です。

みなさんに一言

旧沖小プールでは、以上の事業のほかに周囲の空き地にハーブを植えています。現在8種類のハーブを植えていますが、まだまだ種類が足りません。お手持ちのハーブがあれば、お譲りください。

団体紹介

私たちは日常的に人が集まるパン屋をハブに、家庭の生ごみを堆肥化する大型コンポスト「キエーロ」やコミュニティ農園を通じて、楽しみながら取り組める資源循環活動を行っています。

今回の申請内容

昨年度までのモデル運用で、生ごみ約116kg（CO2約58kg削減・杉の木約4本分相当）の減量化を達成しました。今年度はこの取り組みを「点から面へ」と広げ、キエーロ普及の先進地・島根県雲南市での学びを活かしながら、市内のコミュニティスペースや寺院など計5か所へ共同キエーロの設置を進めます。

活動への思い

「ゴミ出しが楽になった」という参加者の言葉のように、環境活動は我慢ではなく、日常を豊かにする喜びです。野菜のヘタが地域を繋ぎ、子どもからお年寄りまで世代を超えて顔を合わせられる「心温まる居場所」を島の中に作っていきたいと考えています。

みなさんに一言（設置募集）

現在、地域で設置・管理をしてくださる「共同コンポスト(キエーロ)設置拠点」を2か所ほど公募しています！「うちの地区でも生ごみを資源化したい」「地域の交流拠点を作りたい」という団体・個人の皆さま、ぜひ一緒に「食の循環」を始めませんか？ souda.pantabeyo@gmail.comまで、お気軽にお問い合わせください。



「みんなのコンポスト」拡大プロジェクト

しまのぱん souda! 食の循環部

部長 西村 京子 さん

団体紹介

江田島市沖美町三高地区で2025年から地域活動をしている『三高つなぐ会』です。

三高中学校の閉校をきっかけに、地元を元気な町にしたいと思い、有志で始まった活動ですが、昨年の三高夏祭り、お花見フェスの開催で地域の方たちにも少しずつ認知されてきました。

今回の申請内容

三高が元気なまちになるには、ここに暮らす地域の方、ここをふるさととし帰省する皆さん、ここを好きになって訪れる人、たくさんの人がつながり、行動が起こることだと思っています。

今回は、より地域の中をつないでいけるよう、地域に向けたチラシを広報紙と一緒に5回配布して、インスタとチラシで世代を広げて情報共有を図ります。

地域の踊り「沖美音頭」をみんなで踊れるように、小学校の運動会や練習会を開いて共通の活動を作っていきます。

活動への思い

まずは、地域のこどもからおじいちゃんおばあちゃんまで、みんなが地域を自分ごとにして、できることを協力していけるようなつながりを作ることを目指します。

みなさんに一言

今年の三高地区は、八幡例大祭の担当地区でもあります。地域のつながりが発揮される場でもあり、気合を入れてがんばりたいと思います！ぜひ9月20日(日)に開催する例大祭を見にきてください。

団体紹介

沖美町大王地区には、集会所がなく、長年にわたり、地域の人から、近くに交流できる集会所が欲しいという要望がありました。

そこで、昨年7月に自由に集える場『大王サロン カム・カム』を立ち上げました。名称は、「皆さん、気軽に来てください。」との思いから名付けました。集いを定例化（毎週水曜日に開催）することで、様々な情報を交換し、喜び（生きがい）を感じてもらいたいと願って活動しています。

今回の申請内容

サロンの活動内容は、毎回、軽いストレッチとボール運動をし、そのあと、手芸・歌声・生涯スポーツなどの活動をみなさんと楽しんでいます。

参加者からは、「サロンに来ると、みんなで色んな話をしながら活動できて楽しい。」と喜んでいただいています。

今後は、定例の活動を継続すること、高齢者の方たちだけではなく、様々な人たちと交流ができるイベントを計画し、趣味や余暇を楽しんでもらえる場を提供します。

活動への思い・みなさんに一言

毎週水曜日の集い（サロン）を1年間続けてきて思うことは、高齢者の方々が自分の健康に不安を感じていること、人とのつながり（人間関係）を大切にしたいと強く思っていることを知ることができました。また、サロンの活動が、参加者の方々の生きがいに貢献していると感じることもできました。

これらの課題から、フレイル予防支援や子育て応援のイベントを計画中です。皆さんのご参加を心よりお待ちしております。



住民の交流・支援

大王自治会

顧問 浦上 美由紀 さん



▲団体Instagram

三高の世代を繋ぐ地域作り

三高つなぐ会

代表 木原 江美 さん

特定計量器（はかり）の定期検査を行います

図 商工観光課☎0823-43-1632

広島県は、10月1日(休)～8日(休)に、特定計量器の定期検査を行う予定です。

計量器（はかり）を商取引や証明のために使用している場合は、計量法で定められた定期検査を受けることが義務付けられていますので、最寄りの会場で必ず検査を受けてください。

検査日程および会場

10月1日(休)	午前10時30分～正午	切串交流プラザ
	午後1時30分～3時	宮ノ原交流プラザ
10月2日(金)	午前10時30分～正午	大幸交流プラザ
	午後1時30分～3時	津久茂交流プラザ
10月5日(月)	午前10時～午後2時30分	JAひろしま三高支店
10月6日(火)	午前10時30分～午後3時	江田島市民センター
10月7日(水)	午前10時30分～午後3時	能美市民センター（屯所隣）
10月8日(木)	午前10時30分～午後3時	JAひろしま大古支店

※検査対象は、商店や工場、病院、薬局などで使用している計量器です。

※8月中旬に実施する事前調査の結果により、対象者となった方には9月下旬頃に（一社）広島県計量協会から検査のハガキが届きます。

※県に登録している計量士の検査を受けて、その旨を県に届け出ている場合は、検査が免除されます。

あなたのアイデアを「えたじまの顔」に。

ワクワク体験『島あそび』 パートナー事業者募集！

図 島あそび事務局（市観光協会）☎0823-69-7597

江田島市観光協会では、島ならではの魅力をカタチにする体験プログラム『島あそび』を企画・実施する市内事業者を募集しています。「こんなこと、できないかな？」というアイデア段階からのご相談も大歓迎です！

まずは、お気軽にお電話ください！

事業者への「4つの強力なサポート」

自力での集客や運営は大変ですが、市観光協会と連携することで以下のメリットが得られます。「江田島市の自然や仕事の魅力を伝えたい」「でも、集客や決済の手続きが不安……」皆さまの希望や悩みを、市観光協会が全力でバックアップします。

企画サポート 体験をより魅力的に！一緒に内容をブラッシュアップします。

宣伝・広報 公式サイトやSNSで、全国の観光客へ向けて強力的に発信します。

受付代行 面倒な予約管理や参加申込は、公式サイトが代行。本業に集中できます。

決済代行 事前決済サイトの掲載入力や手続きは協会が代行。雑多な作業負担を抑えることができます。

募集する体験プログラムのイメージ

江田島市を観光資源、自然、文化などをフィールドにした「江田島市らしい」プログラムを募集します。

自然 アクティビティ：海や山でのスポーツ、レジャー

産業・仕事体験 農業、漁業、製造業の現場体験

ホビー・クラフト 島素材を使ったモノづくり、ワークショップ

イベント 江田島市の魅力を活かした期間限定イベント

「島あそび」は、江田島市ならではの海や山などでの自然体験やアクティビティ、市内の農業、漁業、製造業などの体験。市内をフィールドに行うホビーやクラフト体験など。江田島市らしく江田島市で実施するイベントであることが条件です。実施内容を伺い「島あそび」で対応できる体験プログラムかどうか、検討させていただきます。また、代行業務等にかかる費用についても事務局にお問い合わせください。

9月と10月は行政相談月間

行政相談委員による相談所を開設します

図 総務課☎0823-43-1111(代)

行政相談委員は、毎日の暮らしの中で、国の行政に関して「どうしてもよく分からない」「こうしてもらいたい」といった手続きに関する問い合わせや要望などの相談を受け付け、その解決や実現の促進を図っています。

本市では、総務大臣から委嘱を受けた4人の行政相談委員が、次のとおり相談所を開設します。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご利用ください。

相談日	委員	時間	相談会場
9月1日(火)	三島雅司委員(江田島町小用)	午後1時～3時30分	能美保健センター (能美町鹿川)
	田丸正実委員(能美町中町)		
10月6日(火)	花田智史委員(沖美町畑)		
	沖井遵文委員(大柿町深江)		



三島雅司委員



田丸正実委員



花田智史委員



沖井遵文委員

総務省では、いつでも相談を受け付けています

■総務省行政相談センターきくみみ広島

(中国四国管区行政評価局・広島市中区上八丁堀6-30)

☎0570-090-110

※一部IP電話などではご利用できない場合があります。

その場合は、☎082-222-1100におかけください。

入場は無料！！お気軽にお越しください。

令和8年度広島県就農応援フェア開催

図 農林水産課☎0823-43-1642

広島県就農応援フェアを広島市と福山市の2会場で開催します。「就農に向けて勉強したい」「農業経営者になりたい」「農業法人に就職したい」という方を対象とした県内最大級のイベントです。当日は、県内の市町や研修機関に直接就農相談できるだけでなく、各団体の研修制度紹介、過去の就農応援フェアのセミナーの映像の上映も行います。

(江田島市は9月5日(土)の広島会場でキュウリの研修PRを実施します。)



同志社大学「江田島プロジェクト」

同志社大学ハビタット主催「江田島交流祭」開催

図 商工観光課☎0823-43-1632

同志社大学のボランティアサークル「同志社ハビタット江田島プロジェクト」の学生が、9月5日(土)～14日(月)の10日間、江田島市に滞在し、地域で活動します。その一環として、江田島市観光協会と共同で「交流祭」を開催します。学生や島内外の方々が交流し、新たなつながりを創ぐイベントですので、是非ご参加ください。

日時 9月12日(土) 午前11時～午後3時30分

場所 えたじまーれ（大柿町飛渡瀬76-1）

内容 地域食材を使った料理の出店、ステージパフォーマンス、ハンドメイド作品の販売、ワークショップ、江田島市に関するディスカッション

⑨ 広報えたじま 令和8年9月

広報えたじま 令和8年9月 ⑧

火災を防ぐ！危険ごみ

環境通信 Vol. 5

☎ 生活環境課 ☎ 0823-43-1637

近年、ごみ収集車やごみ処理施設での火災事故が全国で急増しています。原因の多くは、「充電式電池」や「スプレー缶」によるものです。一歩間違えば、作業員の命にかかわる重大な事故や、ごみ処理施設の停止につながります。正しい分別と回収ルールへのご協力をお願いします。

小型家電の出し方

小型家電（ハンディーファン、ゲーム機など）は内部に充電式電池が内蔵されており、「火災の原因」になる危険性があります。絶対に燃えるごみとして出さないでください。市役所本庁や各市民センター（三高支所）に設置している「小型家電回収ボックス」に本体ごと入れてください。

モバイルバッテリーの出し方

モバイルバッテリー（リチウムイオン電池）は、強い圧力がかかると激しく発火します。市役所本庁などへ持参して職員へ回収を依頼してください。

スプレー缶・カセットボンベの出し方

スプレー缶・カセットボンベは、完全に使い切ってから屋外で穴を開けてください。穴開けは、ガスが周囲に充満して引火する恐れがありますので、十分に注意して行ってください。

なお、環境センターには、安全に穴を開けられる専用の「穴開け機」を導入しています。「どうしても中身を抜ききれない」「家で穴を開けるのが怖い」という方は、ごみ出しの際に穴が開いていないことが分かるようにして出してください。

市民の皆様へのお願い

「これくらい大丈夫だろう」という油断が、火災を招きます。分別の仕方に迷ったときは、無理に捨てず、生活環境課までお問い合わせください。



民生委員・児童委員 ～心と心のつなぎ役～

☎ 社会福祉課 ☎ 0823-43-1638



広島県民児協
マスコットキャラクター「ミンジ」

江田島地区・能美地区の委員が視察研修に行きました。

「民生委員・児童委員」の役割として、生活困窮者や高齢者の相談役や見守り活動をイメージする方が多いと思いますが、民生委員・児童委員の活動の対象は、もっと幅広く、子育て世帯やひとり親家庭、障害福祉など、社会福祉全般に及びます。委員の役割は、地域住民の様々な困り事や相談を聞いて、行政機関の窓口や適切なサービスに「つなぐ」ことですので、専門的な知識は必要ありません。委員の皆さまは、委員になってから研修を受講したり先輩委員や各民児協事務局に相談するなど、委員活動に必要な知識の幅を広げていきます。

毎年、各地区民児協が行っている視察研修は、委員の知識を深めるための大切な活動です。6月には、江田島地区と能美地区の民生委員・児童委員が、それぞれ視察研修を実施し、施設の見学及び施設職員からの説明を聞き、理解を深めました。



【江田島地区】
広島県立教育センター「SCHOOL "S"」（東広島市）の視察
高松市木太地区コミュニティ協議会 民生委員との交流会



【能美地区】
広島県リハビリテーション協会（東広島市）の視察



デジタルツウズ Vol. 10

☎ デジタル改革課 ☎ 0823-43-1654

PayPay が使える手続きと窓口が増えました！

市役所の窓口でのお支払い時に、キャッシュレス決済（PayPay）をご利用いただける手続きと窓口が増えました。

手続き内容・窓口等

手続き内容	窓口	決済方法
戸籍、税などの各種証明書の発行手数料	市民課・税務課（本庁） 追加 各市民センター（江田島・能美・沖美）、三高支所	現金 または PayPay
NEW 犬の鑑札、犬の注射済票などの発行手数料	生活環境課（本庁）	



- ・お支払いは、手続きに応じ、職員が掲示する二次元コードをスマートフォンで読み取っていただく方式です。
- ・市公式 LINE からの各種手続きでは、PayPay 決済またはクレジットカード決済がご利用いただけます（来庁不要）。

ご利用にあたっての注意

- ・あらかじめ PayPay アプリでのアカウント登録とチャージ（入金）が必要です。
- ・市役所の窓口ではチャージ（入金）はできません。
- ・キャッシュレス決済をご利用の場合、領収書は発行できません。あらかじめご了承ください。

誰でも何度でも運賃無料

「おでかけ無料乗車day」（9月7日(月)）を実施

☎ 企画振興課 ☎ 0823-43-1630

公共交通の利用促進と需要喚起を図るため、誰でも運賃を支払わずに路線バスやおれんじ号に乗車できる「おでかけ無料乗車 day」を実施します。数量限定で乗車特典を用意していますので、普段は自家用車で移動している方も、この日は公共交通を利用してみませんか。

実施日 9月7日(月)

対象路線 市内路線バス（全路線）、江田島北部朝夕便、おれんじ号（江田島北部線・沖美北部線・沖美南部線）

※対象路線の時刻表などは、市 HP に掲載している公共交通マップで確認できます。

※おれんじ号は予約制であり、乗車定員に限りがあります。



▲公共交通マップ

9月は屋外広告物適正化旬間

看板など屋外広告物を設置するときは申請が必要です

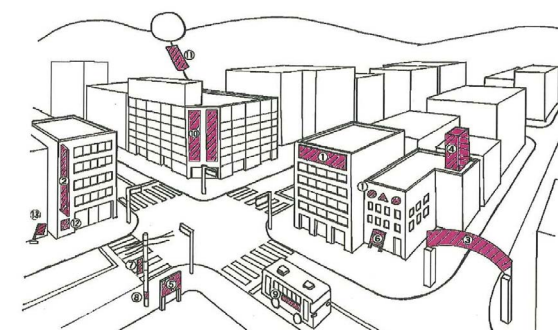
☎ 都市整備課 ☎ 0823-43-1647

毎年9月は、「屋外広告物適正化旬間」です。屋外広告物についての理解を深め、周辺の景観や安全に配慮した屋外広告物となるようご協力をお願いします。

屋外広告物とは、常時または一定の期間、継続して屋外で公衆に表示されるものであって、看板やのぼり旗など多くの種類があります。屋外広告物を誰もが勝手に設置してしまうと広告物が氾濫し、まちの雰囲気や景観などが損なわれてしまいます。また、設置や管理が適正に行われていないと落下や倒壊により思わぬ事故や災害を招くこともあります。このようなことから、屋外広告物の設置や管理のルールが定められています。

屋外で広告物を表示・設置しようとするときは、社会生活を営むうえで最小限必要な広告物を除き、あらかじめ市の許可を受ける必要があります。また、表示・設置できない場所や広告物の大きさ、高さなどの基準があります。

詳しくは、都市整備課にご相談ください。



災害時における支援物資の受入及び配送等に関する協定

本市は、佐川急便株式会社との間で、「災害時における支援物資の受入及び配送等に関する協定」を締結しました。この協定は、災害発生時に全国から寄せられる支援物資を円滑に受け入れ、避難所などへ迅速かつ適切に配送することで、被災者への支援体制の充実を図ることを目的としています。調印式で土手市長は「災害発生時において支援物資を円滑かつ効率的に避難所に届ける体制が一層強化され、市民の皆様の安全・安心の確保につながるものと期待しています」と述べ、災害時における支援体制のさらなる充実に期待を示しました。



つむぐ通信

シリーズ連載 その123

【江田島市地域おこし協力隊】

観光事業総合プランナー	山田 京子
オリブブランドクリエイター	鉄増 千夏
里海コーディネーター	向井 綾香
プロモーション推進員	西尾 国弥
沖まちづくり協力隊	前谷 圭祐
観光事業総合プランナー	サミ-ラ クマー
大柿高等学校活性化コーディネーター	前田 脩人

今月は
前田 脩人 さん

「つむぐ通信」では、地域おこし協力隊員が、月替わりで活動内容やイベントなどのお知らせ、地域おこしに関する企画や提案を紹介していきます。



Instagramで情報を発信しています

江田島市地域おこし協力隊



「江田島市みんなで柿高を盛り上げる！」
初めまして。4月より大柿高等学校活性化コーディネーターに着任した前田脩人です。江田島市には、1学年定員40名の広島県立大柿高等学校があり、島唯一の高校となっています。しかし、入学者数は減少傾向にあり、このままでは再編整備（統廃含む）の検討対象になってしまいます。このような現状を打破し、高校生が笑顔で過ごす江田島市にするために、日々挑戦中です。

着任前は『僕が』何とか大柿高校を盛り上げるんだ！と意気込んでいたのですが、いい意味で裏切られました。僕が着任する前から、同窓会の皆様、大柿高校を育てる会の皆様、PTAの皆様、さらには大柿高校生を応援する市民団体「柿高F.L.Y」の方々など、大柿高校や柿高生を応援し、一緒に地域をつくっていく土台が出来上がっていました。正直びっくりです。特に、後述する「総合的な探究の時間」に関わっていたいたっている多くの協力者の皆様には頭が上がりません。地域が自分ごととして大柿高校を盛り上げている。そんな風土に僕が関われることを、名誉に感じています。



「高校生が校舎を飛び出し、島へ！」
僕の主な活動の一つとして、大柿高校生が学校の中だけではなく、島で活動してみようという動きを行っています。その中でも特に力を入れているのが、「総合的な探究の時間」という授業です。教科書的な学びだけではなく、自ら問いを立て、考え、動いてみる、そんな主体的な学びを行っています。特に大柿高校では、江田島市の企業などと連携して、地域の課題や地域の魅力増大に取り組んでいます。高校生は、少しずつその成果を紹介できるように頑張ってくれています。

青を基調としてさっぱりとした学校紹介、いかがでしょうか？青は、今年4月から校長になった宇都宮先生のお気に入りカラーなんです。校長先生は、第一線で大柿高校を盛り上げ、地域との連携を積極的に進めている方です。地域のイベントにもよく参加しているの、お会いされた際は是非話してみてください。

これは、地域の支えなしにはできません。温かい目で高校生と協働し、学校だけでなく地域全体で育てていく。そんな地域文化を生み出していくことで、島はより若々しく、暖かく、活気のある島へと成長するのだと確信しています。

これから大柿高校と江田島市を一緒に盛り上げていきましょう。



江田島警察署通信 第121号

江田島警察署 ☎0823-42-0110



還付金詐欺にご注意!!

江田島市内で発生！
犯人は、手口を繰り返し変えて詐欺をします!!

役所や金融機関の職員などを名乗って電話をかけ、「医療費や保険料の還付金がある」「ATMに行って受取手続をして」などとウソを言い、ATMを操作させてお金をだまし取ろうとするものです。

- 役所や金融機関が、還付金の受取のためATMを操作させることはありません。
- このような電話があれば、すぐに電話を切り、警察に通報しましょう。



起業・創業をお考えの方

「令和8年度創業塾／事業計画策定セミナー」受講者を募集

図 江田島市商工会 ☎0823-42-0168

事業経営における基礎知識や新規開業時の具体的な事業計画・資金計画の立て方などを習得していただくとともに、計画策定により起業・創業する方も含めて幅広く支援する「創業塾／事業計画策定セミナー」を開催します。

開催日 10月17日、24日、11月7日、21日（いずれも土曜日） 午前10時～午後4時

別途、フォローアップセミナー、個別相談会を行います。

場所 小用交流プラザ3階 集会室（江田島町小用）

対象

- ・1年以内に創業する予定の方、新分野への進出を検討されている方、ビジネスプランを策定したい方
- ・創業後間もない方で事業計画をブラッシュアップしたい方 など

定員 30人 ※定員になり次第、募集は締め切ります。

申込先 江田島市商工会

※受講ががんばりすと補助金（起業支援）の申請要件になります。



人権シリーズ

図 まちづくり共生課☎ 0823-57-3009

人権擁護委員とその活動および人権問題相談窓口

人権擁護委員とその活動について
人権擁護委員は、日常生活に埋もれている人権問題をすくい上げるために、市町村長の推薦を受け、法務大臣から委嘱された民間ボランティアです。
様々な経歴を持った人権擁護委員が、その経験をいかして、地域の皆さんから人権相談を受けたり、人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行ったりしています。
また、「人権を侵害された。」と申告等があった場合、事案に応じて、法務局の職員と協力して事実関係を調査し、被害者の救済のため、最善の方法を一緒に考えます。

人権問題に関する相談窓口については次の相談方法もあります。
常設相談所
広島法務局呉支局（呉市中央三丁目9-15）
開設時間 月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く。）
午前8時30分～午後5時15分
電話による相談
(1) 人権に関わる問題について
（ナビダイヤル ゼロゼロみんなのひやくとおぼん）
みんなの人権110番 ☎ 0570-003-110
(2) いじめ、虐待などこどもの人権について
（フリーダイヤル ぜろぜろなのひやくとおぼん）
こどもの人権110番 ☎ 0120-007-110
開設時間 月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く。）
午前8時30分～午後5時15分
※（2）は、上記時間以外は留守番電話）
(3) 外国語による人権相談（Human Rights Counselling for Foreigners）
外国語人権相談ダイヤル ☎ 0570-090-911
開設時間 月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く。）
午前9時～午後5時
Weekdays 9:00 through 17:00(Closed on public holidays and December 29th through January 3rd)
対応言語 英語 (English)、中国語 (Chinese)、韓国語 (Korean)、フィリピン語 (Filipino)、ポルトガル語 (Portuguese)、ベトナム語 (Vietnamese)、ネパール語 (Nepali)、スペイン語 (Spanish)、インドネシア語 (Indonesian) およびタイ語 (Thai)
インターネットによる相談受付
インターネット人権相談受付窓口 (https://www.jinken.go.jp/)
法務局 LINE じんけん相談（チャット人権相談）
アカウント名「法務局 L I N E じんけん相談」
検索 I D : @linejinkensoudan
開設時間 月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く。）
午前8時30分～午後5時15分
相談は無料で、秘密は厳守されます。

オリーブ情報

図 市オリーブ振興協議会
(事務局：市オリーブ振興室)
☎0823-43-1643

■オリーブ苗木の販売について
市内でオリーブ栽培をする方を対象に、オリーブ苗木を販売します。（市からの助成（定価の1/2程度）を受けています。）
販売品種および価格
▶ミッション、ネパディロ・ブランコ、ルッカ、マンザニロ
2年生苗木 1,000円／本（樹高70～90cm）
▶フランドイオ、マウリーノ、ペンドリーノ
6～7年生苗木 2,200円／本（樹高150～180cm）
申込条件
①江田島市内に植樹すること。
②「江田島市オリーブ栽培者の会※」に入会すること。
※オリーブの栽培方法を勉強するための会（年会費無料）。
③10本以上購入すること。（ただし、購入上限は30本とする。）
※過去に苗木を10本以上購入している方は、10本未満で購入ができます。
④果実の収穫を目的とするものであって、5年以上耕作する予定であること。
⑤ 江田島市内に原則として農地（所有地または借入地）を有する方（法人含む）。
⑥ 借入地の場合は、農地法、利用権設定等による農地の貸し借りが確認できる、または手続中であること。
申込方法
10月1日(木)午前8時30分から11月20日(金)午後5時15分までに、希望する品種、本数、植栽場所などをオリーブ振興室にご連絡ください。
支払方法
苗木の引き換え時（2月下旬予定）に現金でお願いします。
なお、申込者には2月上旬までに決定通知書を送付します。
その他
・申込み多数の場合はご希望に沿えない場合があります。
・営農状況により、本数制限をする場合があります。
・オリーブ収穫量増加を目的として、受粉樹用品種の「ネパディロ・ブランコ」の混植を勧めています（1割程度）。
■オリーブ果実の出荷及び自家消費用搾油の申込み
出荷をする方
日程 9月26日～10月31日の火・木・土曜日
受付時間 午後2時～5時
出荷場所 江田島オリーブファクトリー（大柿町大君）
※7日前までに江田島オリーブファクトリーに予約が必要です。
(☎0823-27-5858、FAX0823-31-5658、メールeigyoyo-yc@liberagp.com)
自家消費用に搾油する方
日程 10月6日～10月31日の火・土曜日
受付時間 午後1時～3時30分
持参場所 オリーブ加工施設（旧沖中学校）
申込受付 9月14日(月) 午前8時30分～
※7日前までにオリーブ振興室に搾油申込書を提出、またはWebで申込みができます。
■オリーブ収穫ボランティアを希望する園地を募集します。
収穫にお困りの方は、オリーブ振興室までご相談ください。

募集 自衛隊幹部候補生などを募集

図 自衛隊広島地方協力本部呉地域事務所
☎ 0823-23-1226
自衛隊幹部候補生などを募集しています。
詳しくはお問い合わせください。

募集種目

①応募資格、②受付期間
③試験日程

①大卒：大卒、修士修了(見込含)
22歳以上26歳未満
幹部候補生（一般）
院卒：修士修了(見込含)
20歳以上28歳未満
②第3回 ～9/25(金)
③第3回 一次：10月上旬

一般曹候補生

①18歳以上33歳未満
②第3回 9/15(火)～11/20(金)
③第3回 一次：11月下旬

2等陸・海・空士
(任期制自衛官)

①18歳以上33歳未満
②年間を通じて受付
③受付時にお知らせ

迷惑電話の回数を減らしてみませんか

図危機管理課☎ 0823-43-1633
詐欺電話が増える中、日頃の電話対応の安心を高めるため、迷惑電話防止機能付き電話機の購入費（市内店舗）の半額、上限1万円まで補助しています。対象は市内在住の65歳以上の方です。
迷惑電話防止機能付き電話機を購入した方からは、迷惑電話の回数が大幅に減ったと喜びの声が寄せられています。
不明な点は、危機管理課へお問い合わせください。
皆さまの安全と安心を全力でサポートします！


▲申請の詳細は市HP

秋の全国交通安全運動が始まります

図総務課☎ 0823-43-1111 (代)
9月21日(月)から30日(火)までの10日間、「秋の全国交通安全運動」が行われます。
運動の重点は次のとおりです。
●歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
●夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶
●自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底
ドライバーは、歩行者・自転車に注意して、安全な運転を心掛けましょう。特に横断歩道では、歩行者の横断の優先を徹底し、悲惨な事故を未然に防ぎましょう。
歩行者・自転車の方は、早朝や夜間の外出の際は、明るい色の服や、反射材を身に着け、ドライバーから見えやすく、確認してもらいやすい工夫を心掛けましょう。

求人情報
～求人の詳細は募集事業所へ～

図(有)矢の浦タクシー☎ 0823-42-0260

募集職種 タクシー乗務員
募集人数 2～3名
勤務場所 江田島市内
勤務時間 8:00～18:00（その他）
給与 180,000円～250,000円
必要な免許 普通2種免許
（2種免許取得補助制度あり）
休日 勤務表による

閉庁日における戸籍届書の受付窓口が変わります

図市民課☎ 0823-43-1634
これまで、土・日曜日、祝日などの閉庁日に受付けていた戸籍届書の窓口について、10月3日(土)から、本庁で一括して受付けます。
閉庁日に戸籍届書を提出される場合は、市役所本庁へお越しください。

お知らせ

i 長年の功績をたたえ感謝状および表彰状贈呈

図まちづくり共生課☎ 0823-57-3009
人権擁護委員として活躍された下田満さん、倉田淳さんへ、3期9年間の貢献に対し、法務大臣および広島県人権擁護委員連合会長から感謝状が、全国人権擁護委員連合会長から表彰状が贈られました。
同じく人権擁護委員として活躍された小川秀一さんには1期3年間の貢献に対し、広島県人権擁護委員連合会長から感謝状が贈られました。
下田さん、倉田さん、小川さんは、日常生活で起きた人権侵害や悩みについて法務局や特設人権相談所・心配ごと相談所で相談活動にあたり、人権紙芝居で市内の小学校を訪問し読み聞かせを行うなど、本市での人権擁護活動にご尽力されました。

i 男女共同参画セミナーを開催

図まちづくり共生課☎ 0823-57-3009
「わたしが助かりあなたも助かる！～男女共同参画で災害対応力をアップデートしよう～」と題して防災に関連したセミナーを開催します。
男女が共に認め合い、共に活躍する社会を、一緒に作りませんか？
日時 9月19日(土) 午後1時30分～
場所 大柿市民センター
講師 こども子育て応援ひろしま労働者協同組合代表理事 香川恭子さん

広島弁護士会による無料法律相談

図 総務課☎ 0823-43-1111 (代)
日時 9月10日(木) 午後1時～4時
場所 江田島保健センター（江田島町中央）
人数 5人（1人30分）
申し込み順で、9月1日(火)から総務課で受け付け。

広告

空き家お困りさん募集中です!!
さとまる不動産は、空き家や土地、人の想いを“やさしくつなぐ”不動産会社です。あなたと一緒に未来のカタチを考えます。
相談無料 ☎ 0823-36-4336
どんな段階でも大丈夫！まずはご相談ください。
アットホーム Instagram Facebook 物件紹介中！
株式会社 miluma 代表 佐本 伸矢
建築士 / 宅建士 元・江田島市 地域おこし協力隊
さとまる不動産 広島県江田島市江田島町秋月2丁目5524-1 宅地建物取引業 広島県知事 (1) 第11637号 Q さとまる不動産 検索 SNSでも情報発信中！

広告


濱口屋の愛情料理
いりこの白だし
これ一本
うすいろ仕立て
濱口屋 有限会社 濱口醤油
広島県江田島市大柿町柿浦2080
Tel 0823-57-2136 Fax 0823-57-7122
ホームページ見てね！

広告


エタジマの暮らしを電気の力でもっと快適に。
エタデン 江田島 検索
照明器具取付 エアコン設置 電球交換 コンセント増設 ほか ☎ 090-4656-2772
お気軽に相談ください！
代表 向井

15 広報えたじま 令和8年9月

広報えたじま 令和8年9月 14

7/25(土) 2年ぶりの開催 切串おかげんさんまつり

江田島町切串の長谷川で「切串おかげんさんまつり」が開催されました。

おかげんさんまつりは、宮島厳島神社の管弦祭が行われる旧暦の十七夜に合わせ、麦わらで作った舟に願い事を書いた短冊を飾り付けて、ろうそくを灯し、川に浮かべる地域の伝統行事です。

今年はステージ部門が切串小学校体育館で行われました。長谷川の川沿いには露店が並び、幻想的な雰囲気包まれ、訪れた多くの方を楽しませていました。



清水義昭さんへ表彰状授与 警察庁長官表彰 広島県交通安全協会表彰 江田島市交通安全協会表彰

長年にわたり江田島市交通安全協会会長として活躍された清水義昭さんが警察庁長官表彰、広島県交通安全協会表彰、江田島市交通安全協会表彰を受賞し、7月23日(木)に警察庁長官表彰、7月30日(木)に広島県交通安全協会表彰、江田島市交通安全協会表彰授与がいずれも江田島警察署で行われました。

清水さんは、平成28年から江田島市交通安全協会会長として江田島市の交通事故防止や交通安全思想の普及・浸透に尽力され、その功績が認められ、このたびの表彰となりました。



7/10(金) 広島県夏の交通安全運動 交通安全広報活動を実施

広島県夏の交通安全運動が行われ、江田島市交通安全協会、江田島警察など約70人が、藤三江田島店および江南交差点付近で安全運転を呼び掛けました。市長を含む参加者が「運転お気を付けてください」と、笑顔でドライバーに交通安全啓発物品を手渡しました。



元警察官の 空き家管理サービス
空き家を放置ではなく見守る安心へ
お気軽に、ご相談ください

- 月2回巡回、施錠等確認
- 防犯上必要な軽除草、伐採
- ドローン等での屋根等の痛み確認
- 写真付き結果確認報告

総合生活安全サポート | 江田島市・呉市周辺対応

相談無料

080-1315-4258



総合防犯設備士・防災士
代表 川島 清隆



ホームページはこちら▲

広告

江田島バス(株)



バス運転者募集中!!

路線バス及び貸切バス(兼任)の運転者を募集しています!!
採用条件等、詳しくはお問い合わせください。

お電話でのお問い合わせ (0823) 27-5585

https://etajimabus.jp/
江田島市大柿町飛渡瀬 80-1

広告



7/7 認定こども園のうみ お茶会を開催しました

地域で活動されているお茶の先生方7人をお招きし、お茶会を開催しました。

お茶を点てる所作を観察したり、掛け軸や季節の花を眺めたりしながら、地域の方と交流しました。

年少組から年長組までのこどもたちが、お茶の先生が点ててくださったお抹茶を一人ひとり味わいました。こどもたちからは「にがーい」「おいしい」「いい香りがするね」など、様々な感想が聞かれました。

日本の伝統文化を身近に感じる貴重な時間を過ごしました。



7/28 ニュースポーツの体験＆「骨密度」の測定 運動研修会をしました

くわくセンターで、「地域で、誰もが楽しめるニュースポーツを体験してみよう!」をテーマに運動普及推進員が運動研修会を行い、61人の参加がありました。



▲スカットボールで狙いを定めて真剣勝負!



▲骨の状態を知ることは、健康づくりの大切な一歩です。

8/3 バレーボールヤングクラブ 中向稀妃さん・森岡咲帆さん全国大会出場

江田島中学校2年の中向稀妃さん、1年の森岡咲帆さんが9月26日(土)から和歌山県で開催される「全国バレーボールヤングクラブ大会」に、大和スポーツ少年団のメンバーとして出場することを土手市長に報告しました。

中向さん、森岡さんは、「日頃の練習の成果を発揮できるよう頑張ります」と、抱負を語っていました。



7/25 広島から平和を 江田島市原爆被害者の会慰霊祭・平和学習会

江田島市民センター慰霊碑前で、江田島市原爆被害者の会による原爆慰霊祭が開催されました。

こどもたちから平和を願う鶴が献上された後、児童代表による「誓いの言葉」、被害者の会会長、来賓の方による「追悼の言葉」が読み上げられ、約130人の参列者による献花が行われました。

その後、江田島市民センター別館で、こども会連合会による平和学習会が開かれ、ハンドベルの演奏や詩の朗読が行われました。児童全員で平和の旗を作成し、広島から世界に向けて願いの込められた旗が出来上がりました。



7/21 江田島市商工会青年部 異業種交流会を開催

大柿市民センターにおいて、江田島市商工会青年部による異業種交流会が開催されました。当日はさまざまな業種から36人の参加がありました。

交流会では、4人の既創業者から事例報告があり、それぞれ工夫していることや苦労話を聞くことが出来ました。その後、意見交換会が行われ、参加者からは、「他業種の皆さんの話が聞けて参考になった」「多くの人とつながることができたので、また参加したい」との声が多く寄せられ、有意義な交流会となりました。

また、商工会青年部が積極的にこの会の運営を担うことで、青年部員のつながりも芽生えています。



ハロウィンジャンボ4億円
(1等2億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ4,000万円
(1等2千万円・前後賞各1千万円合わせて)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
9月16日(水) 2種類同時発売! 発売期間 9/16(水)～10/16(金) 抽せん日 10/26(日)
公益財団法人広島県市町村振興協会 各1枚 300円

確定申告会場での作成方法が変わります!
これからは「自分でスマホ」申告へ
国 税務課 ☎0823-43-1636

令和8年分の確定申告から、e-TAX を利用してご自身で申告していただけます。住民税申告については、これまでどおり市職員が個別に受け付けます。



e-TAX とは??
こちらをチェック!

e-TAX 動画▶



令和8年分の確定申告期間は

令和9年2月16日(火)～3月15日(月)



代表 峰尾

瀬戸内いとなみ舎合同会社

いとなみ舎

検索

オンライン
ショップ

移住して10年、起業して7年
ロンドン国際コンテストで
最高賞 プラチナ賞を受賞しました

元学校給食調理場を市から購入し自社加工施設として整備
イタリア製搾油機を導入し栽培から加工までを行っています
オリーブオイル商品は【えたじまーれ】【しまのぼんsouda!】
などでもお買い求めいただけます ☎090-1790-9904



広告

8月4日 江田島市役所の仕事って？ オープンカンパニーを開催

市役所本庁にて、市役所版「オープンカンパニー」を開催しました。江田島市の仕事を知ってもらう機会として、大学生だけでなく、転職希望者、高校生、市役所に興味のある方など、幅広い層から14人の方にご参加いただきました。

イベントでは、給与や休暇制度などの労務情報のほか、各課の担当者から業務内容についての説明を行いました。その後の座談会では、「仕事のやりがいはいくらか？」「採用試験は難しい？」「通勤手当はどのくらい？」といった具体的な質問が相次ぎ、終始和やかな雰囲気の中で意見交換が行われました。

参加者からは、「就職後の姿を想像しやすくなった」「公務員の仕事への理解が深まった」など、日常業務の具体的なイメージをつかめたという声が多く寄せられました。市役所は今後も、職場理解を深め、人材確保に向けた取り組みを継続していきます。



8月8日 みんなが行きたくなる公共施設って？ ワカモノワークショップ

まちづくりへの関心を高め、ワカモノ世代ならではの視点やアイデアを行政の取組に活かすため、大柿高校生をはじめ、18歳～40代までの参加者が集まり、ワカモノワークショップを開催しました。

テーマは「みんなが行きたくなる公共施設って？」。参加者同士で意見を出し合い、「Wi-FiやWeb予約があると利用しやすい」「勉強や遊びなど、さまざまな目的で気軽に利用できる場所が欲しい」「情報をSNSで発信してほしい」「複合施設があるとよい」など、ワカモノならではの率直な意見やアイデアがたくさん出されました。



8月8日 市内企業 22 社が出展 江田島市合同企業説明会を開催

わくわくセンターにおいて江田島市合同企業説明会を市と社協無料職業紹介所の主催で、開催しました。

説明会には市内の様々な業種の企業22社が就職相談ブースを出展しました。当日は10代から70代まで幅広い年齢層の方42人が来場され、企業のブースで熱心に就職相談をしていました。市外からの参加者の中には東京や神奈川から参加した方もおり、就職相談だけでなく移住相談ブースにも立ち寄っていました。

今回の説明会を通じて、市内企業の魅力を多くの方に発信できました。今後も、市内への就職や定住を促進する取り組みを進めていきます。



8月7日 ギリシャ共和国との5年間の交流を振り返る 駐日ギリシャ共和国大使館臨時代理大使来訪

駐日ギリシャ共和国大使館臨時代理大使のクリストス・グラス氏が江田島市を訪れ、土手市長・大濱副市長を表敬訪問しました。

当日は、海上自衛隊第1術科学校を見学した後、学びの館で懇談。東京オリンピック2020大会を契機に始まった、本市とギリシャ共和国との5年間にわたる交流について、これまで実施してきたさまざまな取組を振り返りました。

懇談では、昨年度実施した「ギリシャスタンプラリー」にちなんだ市内事業者のお菓子を囲みながら、これまでの交流を通じた出来事や思い出について話が交わされ、終始和やかな雰囲気の中で交流を深めました。今回の訪問は、これまで築いてきた両地域のつながりを改めて感じる機会となりました。



江田島市の「食」の魅力を発信 「江田島 夏のごちそう WEEK」を開催

7月28日(火)～8月2日(日)までの6日間、広島駅3階の「miobyDoTS」において、「江田島 夏のごちそうWEEK」を開催しました。

期間中は、本市の特産品であるトマトやシラス、スッポンを使用した限定メニューの提供をはじめ、江田島市観光協会がおすすめの特産品のポップアップ販売を実施しました。さらに、土日限定で特設ミニスタンドを設け、殻付き牡蠣や冷やしきゅうりを販売するなど、夏祭りの雰囲気も楽しんでいただきました。

また、限定メニューで使用したトマトやシラスにオリーブオイルをかけ、味や香りの違いを楽しむ「オリーブオイルテイスティング体験」も実施。江田島市ならではの食材とオリーブオイルの魅力を体験していただきました。

8月1日(土)には、元サンフレッチェ広島の森崎浩司さんが「1日応援大使」として来店。来店者との交流やイベントのPRを通じて、会場を大いに盛り上げていただきました。さらに、来場者には、特産品販売所「えたじまーれ」で利用できる「うちわクーポン」を配布しました。

今回のイベントを通じて、広島駅を訪れる多くの皆さんに、江田島市の「食」を中心とした魅力を発信することができました。今後もさまざまな機会を捉えて本市の魅力を発信し、江田島市への観光誘客につなげていきます。



▲江田島トマトと釜揚げしらすのイタリアンソーマン、すっぽんを使った煮廻りトマトサラダ

江田島の
お店を
応援しよう！
えたじま
暮らし応援
クーポン

えたじま暮らし応援クーポン
受け取りましたか？
受取期間（使用期限） 10月31日(土)まで

「えたじま暮らし応援クーポン」未受領の方へ

ご不在（入院・施設入所など）や宛所不明などの理由により、多くの商品券が市役所へ返送されています。少しでも多くの対象者にお受け取りいただきたいため、まだ受け取られていない方は、市役所本庁までお越しください。

受取場所 江田島市役所本庁 2 階 商工観光課窓口

受取時間 平日 午前 9 時～午後 5 時（※土・日・祝日は除く）

受取期限（使用期限） 10 月 31 日(土)まで

持参するもの

- 1 受け取りに来る方の本人確認書類
- 2 印鑑
- 3 委任状 ※世帯主以外の世帯員、または代理人が来庁される場合のみ必須



9月24日～30日は結核・呼吸器感染症予防週間

〒740-0293 広島県西部保健所呉支所 厚生課 ☎0823-22-5400

結核・呼吸器感染症予防週間 9月24日～30日
～今後起こりうる大流行に備えて、毎日、毎年の予防習慣が大切です～

結核とは？

結核は、結核菌によって主に肺に炎症が起こる感染症です。結核を発病した人の咳やくしゃみなどによって結核菌が空気中に飛び散り、それを周囲の人が吸い込むことで感染します。日本では、今でも毎年1万人以上が新たに結核と診断されています。結核は過去の病気ではなく、今も注意が必要な感染症です。

このような症状が続いたら、早めに受診を！

結核の初期症状は風邪とよく似ています。早期発見は、本人の重症化を防ぐだけでなく、家族など周囲の人への感染を防ぐためにも重要です。

■2週間以上続く咳やたん

■微熱が続く

■体のだるさ、胸の痛み

■食欲がない、体重が減る

※高齢者は、症状が出にくいこともあります。

結核・呼吸器感染症を予防するには？

栄養バランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠を心がけ、健康的な生活を送りましょう。また、呼吸器感染症の予防には、こまめな手洗い、換気、咳エチケットなどの基本的な感染対策が大切です。体調が悪いときは無理をせず、症状が強い場合や長引く場合は、早めに医療機関へ相談しましょう。

また、早期発見のため年に一度の肺がん健診を受けましょう。

江田島市食生活改善推進員協議会

■材料（2人分）

キュウリ……………120g(1本)
ミョウガ……………10g(1本)
ニンジン……………20g(2cm)
青シソ……………1g(2枚)
みじん切りショウガ……………2g(小さじ1/2)

合わせ調味料

★酢……………6cc(小さじ1)
★しょうゆ……………6cc(小さじ1)
★砂糖……………2g(小さじ2/3)
白すりごま……………4g(小さじ2)

■作り方

- ①★をすべて合わせておく。
- ②キュウリはビニール袋に入れ、袋の上からすりこぎでバンバンたたき、砕く。
- ③ニンジンは千切りにして茹でる。ミョウガ、青シソは千切りにし、水に浸けてアクをとり水気をきる。
- ④①～③とみじん切りショウガを混ぜ合わせ、冷蔵庫で冷やす。
- ⑤器に盛り付け、白すりごまを振る。

おすすめメニュー
Cooking 17

たたききゅうり漬け



栄養成分表示（1人分）

カロリー	塩分量	野菜の量
32kcal	0.4g	76.5g

ポイント

まだまだ暑いこの季節、暑さをのりきるためのポイントは、食材から水分やビタミン・ミネラルを効率よく補給することです。キュウリは約95%が水分で、体の熱を冷まし、疲労回復やむくみ解消にも効果的という優れたもの。そして薬味には、胃腸の調子を整え、消化を助ける働きがあります。

さっぱりとした酸味と香りが暑さに疲れた体にピッタリ!! 夏バテ予防に作ってみてください。

“つなぐ・つながる”をテーマに市内で活躍する人やお店をリレー形式で紹介！

ETAJIMA
GoON! Vol.60
社会福祉士
やました
山下ひとみさん
【事業紹介】
夫婦で経営する保証人代行・生きがい支援 イマココは、『あなたの望む人生をあなたが望む形でサポートします』を理念に、公的サービスだけではまかないきれない部分を支え、一人ひとりが自分らしく、安心して暮らせる環境を提供する。旦那様が主に現場を担い、山下さんは経理や経営を支えながら社会福祉士の視点から事業に関わる。現在、法人化申請中。

生きづらさに寄り添う。

「私は『つなぐ社会福祉士』と言えるかな。」山下さんのこれまでを振り返ると「人と人」「人とサービス」を繋ぐ役割だったと言う。病院に務めていたときは医療福祉の業種をはじめ、異業種の方々も集うケア・カフェを開催し、人と人をつなげる機会をつくった。「思いを同じにする人に恵ま

整理されたキレイな部屋で、山下ひとみさんのこれまでの軌跡や現在の活動を紙に書き出し整理しながら話してもらった。山下さんは社会福祉士としてこれまで病院や社会福祉協議会、学校などで困っている方に寄り添い、その方に合った支援を行ってきた。旦那様と一緒に始めた「保証人代行・生きがい支援 イマココ」は、公的サービスだけではまかないきれない部分を支援し、一人ひとりが安心して暮らせる環境をサポートしている。「一人人にかける時間が長いためニーズに合ったサービスを提供できます。」幅広い分野を経験した山下さんだからこそできるサービスだと話を聞いて感じた。

「病院で働くころから私のことは忘れてくれればいいと思って仕事をしています。（その人にとって）いつも辛いときに会うから、過去の辛い思い出は忘れてほしいので」と話す山下さん。関わる方を最優先に考えているからこそその考えであり、表に出るのではなく陰ながら支えたいという思いが伝わった。



「その人の生きづらさに私に関わることで、少しでも楽になればいいと思っています。」
「病院で働くころから私のことは忘れてくれればいいと思って仕事をしています。（その人にとって）いつも辛いときに会うから、過去の辛い思い出は忘れてほしいので」と話す山下さん。関わる方を最優先に考えているからこそその考えであり、表に出るのではなく陰ながら支えたいという思いが伝わった。

「広く多くの方をサポートするサービスだと、我慢をし窮屈な思いをされる方もいる。イマココがサポートするサービスがあることで選択肢が増える。そのことで生きづらさが少し軽くなり、笑顔が増えればいい。」
イマ、ココにいる人のそばに寄り添い、その人の生活に関わることで笑顔につながる支援を行う。山下さんの存在は安心感を与え、豊かさにつながる。

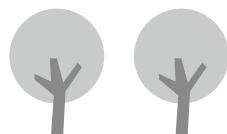
事業
紹介保証人代行・生きがい支援
イマココ

HP



Instagram

〒740-0293 江田島市能美町高田



地域のカフェ（認知症カフェ）に参加してみませんか ※各参加費 100 円（お茶菓子代）

☎ 高齢介護課（地域包括支援センター） ☎0823-43-1640

認知症カフェは、認知症の方だけが参加するところではなく、その家族、地域住民、介護や福祉の専門家など誰でも、気軽に集える場所です。お茶を飲みながらお話をして、悩みごとの相談や認知症、認知症予防について学び、考えることができます。新たな出会いや地域とのつながりの場として、ぜひご利用ください。

名 称	日にち	時 間	場 所	問合せ連絡先
いやしカフェ	9月2日(水) 10月7日(水)	10:00～11:30	江南交流プラザ	江能福祉会 ☎0823-27-8885
よりみちカフェ	9月29日(水)	10:00～11:30	江田島保健センター	誠心福祉会(誠心園) ☎0823-42-5252
虹カフェ	9月18日(金)	10:00～11:00	鹿川交流プラザ	訪問看護ステーションゆずり葉 ☎080-1289-5033
おきがるカフェ	9月9日(水)	10:00～11:30	沖美市民センター	江田島訪問看護ステーションえん ☎0823-27-6035
ビックリかふえ	9月30日(水)	10:00～11:30	明慶寺同朋会館	明慶寺 ☎0823-57-2022

介護予防教室体験会に参加してみませんか（参加費 無料）

☎ 高齢介護課（地域包括支援センター） ☎0823-43-1640

11月から始まる「えたじマッスル介護予防教室」の体験会を開催します。

「どんな教室か気になる」「行ってみたいけど合わなかったらどうしよう…」
「周りの人を誘ってみようと思うけど、イメージがわからない」「まずは1回体験だけしてみるか」など興味のある方は体験会に参加してみませんか。知っている人がいなくてもスタッフがサポートしますので安心です。まずは体験会のご参加お待ちしております。

講師 有限会社マリエフィットネスサポート 田中好行先生（介護予防教室と同じ講師）

内容 簡単な筋力トレーニング、ストレッチなど（介護予防教室の紹介等含む）

対象者 65歳以上の方

持参物 飲み物・タオル

申込先 高齢介護課地域包括支援センター（☎0823-43-1640）



AED設置情報の登録・更新にご協力ください

☎ 保健医療課 ☎0823-43-1639

AED設置者の皆様へ

AEDの設置情報の登録・変更にご協力をお願いします。登録は「日本救急医療財団全国AEDマップ」から簡単にを行うことができます。

AEDマップとは

AEDの設置場所についての情報を共有し、いざという時の救命の効果を高めるために、AEDの設置場所を検索したり、地図上で確認したりすることができるシステムです。AEDの管理者にはAEDの設置情報の登録が推奨されています。

ご登録いただいた情報は、必要に応じて公開せずに管理することもできます。セキュリティ面が心配な施設でも安心してご登録いただけます。

AEDの登録方法や手続きについては、お手持ちのAEDの購入店または製造販売業者へお問い合わせください。



▲AED設置場所検索HP
(財団法人 日本救急医療財団)

エイズ・梅毒検査・肝炎ウイルス（要予約）

☎ 広島県西部保健所呉支所厚生保健課 ☎0823-22-5400

感染症の不安のある方は無料で検査できます。

日時 9月14日(月) 午前9時～正午

場所 広島県西部保健所呉支所（呉市西中央1-3-25）

【エイズ・梅毒】匿名

【肝炎ウイルス】住所・氏名・連絡先が必要

申込期限 エイズ・梅毒 9月11日(金)

肝炎ウイルス 9月9日(水)

健康づくりウオーキング教室 （申し込み不要）

☎ 保健医療課 ☎0823-43-1639

高田交流プラザを出発し、有形文化財^{かんしょう}喚鐘を見学に光源寺へ行きましょう！

日時 9月29日(水) 午前9時30分～正午

場所 高田交流プラザ

持参物 保険代30円、帽子、飲み物、タオル、運動しやすい服装、運動靴

健康づくり教室（1週間前までに要予約）

☎ 保健医療課 ☎0823-43-1639

骨粗しょう症は、骨量（骨密度）が減ってしまい、骨がもろくなり、骨折しやすくなる病気で、50歳頃から減少し、特に女性は骨粗しょう症になりやすくなります。予防のための食事のポイントを調理実習を通して分かりやすくお伝えします。また実際に骨密度測定を行う日もあります。ぜひ、ご参加ください。

日時・場所

期日	場所	時間
9月9日(水)	三高会館 ※	午前9時30分～ 午後1時
9月10日(木)	小用交流プラザ ※	
9月11日(金)	大柿市民センター	
9月15日(水)	江田島市民センター（別館） ※	
	宮ノ原交流プラザ ※	
9月17日(木)	沖美市民センター	
	能美市民センター ※	
9月18日(金)	深江交流プラザ ※	
9月24日(木)	大君自治会館	
9月25日(金)	飛渡瀬交流プラザ	
9月29日(水)	切串交流プラザ	
9月30日(木)	秋月交流プラザ ※	
	鹿川交流プラザ	
10月1日(木)	山田コミュニティホーム	
10月6日(水)	鷺部交流プラザ ※	
	大幸交流プラザ	
10月7日(木)	沖美産品加工センター ※	
10月22日(水)	高田交流プラザ	

【注意】※は、骨密度測定は行いませんので、ご注意ください。

持参物

エプロン、三角巾、マスク、参加費250円

あなたの命は大切です！！

～周りに相談してみませんか～

☎ 保健医療課 ☎0823-43-1639

9月10日(木)～16日(水)は「自殺予防週間」です。

自殺の原因は、健康・経済・生活・家庭の問題など様々です。助けを求めることは、弱さではありません。勇気ある行動です。

一人で抱え込まず、周りの人に相談してみませんか。

アルコール健康相談会

アルコールを長期にわたって大量に飲まれている方は、アルコールにより、抑制力も低下しており、死にたいと思う気持ちから自殺につながってしまうこともあります。

アルコールについて悩まれている本人・家族の方の個別相談を吉田病院 吉田玲夫医師が無料で実施しています。どう対応したら良いか分からない、希望が見えない、そういった悩みの解決の糸口になりますように。

日時 9月28日(月) 午後1時30分～3時

場所 江田島保健センター

申込み 相談日の5日前までに要予約 ☎0823-43-1639

こころの健康相談

生活の悩みやこころのつらさを一人で抱えていませんか？ 吉田病院 吉田昌平医師による個別相談を無料で実施しています。こころのモヤモヤを話してみませんか？

日時 9月11日(金) 午後1時30分～3時

場所 大柿市民センター

申込み 相談日の2日前までに要予約

☎0823-22-5400（広島県西部保健所呉支所）

こころのLINE相談

LINEで相談を行うことができます。

臨床心理士・精神保健福祉士等が対応しています。

対象者 広島県内に在住か通学通勤されている方

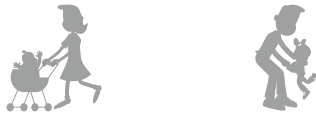
実施時間 (水)・(木)・(土)・(日) 午後5時～10時



▲登録は
こちらから



子育てひろば



保健医療課からのお知らせ ☎0823-43-1639

食育体験事業

「みんなで楽しくお弁当作り！！」
こどもと一緒に作れるお弁当を作ります。

日時 9月12日(土) 午前10時～正午
場所 鷲部交流プラザ
対象 こどもと保護者
(こどもの年齢制限なし)
講師 江田島市地域活動栄養士会
山根理恵さん
参加費 1人250円
持参物 エプロン、三角巾、お茶、マスク
申込期限 9月7日(月)

子育て支援課からのお知らせ ☎0823-42-2852

▼場所は子育て世代包括支援センター

にこ♡にこひろば

「身体計測とお誕生会」
どんなに大きくなったかな？身体計測後、誕生会をします。誕生月のお子さんには、写真入りカードのプレゼントがあります！
日時 9月1日(火)・10月1日(木)
午前10時～ 身体計測
午前11時～ 誕生会
持ち物 母子健康手帳、フェイスタオル、おむつ

「子育てを楽しもう②」
日々の子育てに役立つセミナーです。ぜひ参加してみてください。
日時 9月10日(休)
午前10時30分～11時30分
講師 村上佳代子先生
「うんどう会ごっこ」
かけっこやハイハイレース、よーいどん、できるかな～？みんなで楽しく体を動かしましょう！
日時 9月15日(火)
午前10時30分～11時30分

「おひさまくらぶ」
どのようにしてこどもと一緒に運動したら良いのかな？親子での遊び・運動を学び、心も体もポカポカになりましょう！動きやすい服装で参加してください。
日時 9月25日(金)
午前10時30分～11時30分
講師 阿部玲子先生

食育講座および栄養相談
「離乳食教室」
初めての離乳食、何から始めたらいいのかわからない、離乳食を始めてみたけど、食べてくれない、楽しくて離乳食を作りたい！離乳食の進め方、悩みを一緒に解決してみませんか？
離乳食の試食もあります。
日時 9月29日(火) 午前10時30分～
内容 ・栄養士のお話「離乳食の進め方」
※試食あり（保護者のみ）
・栄養士による個別相談（希望者のみ）
持ち物 母子健康手帳

中町児童館からのお知らせ ☎0823-45-0021

▼場所は中町児童館
「からだファクトリー」
親子で触れあいながら体を整えましょう！
日時 9月11日(金)
午前10時30分～11時30分
場所 中町児童館2階プレイルーム

チャオチャオ「おさんぽ」
おさんぽに行こう！どんな発見があるかな？
(中町港周辺へおさんぽに行きます。)
※雨天の場合は館内で宝さがしをします。
日時 9月24日(木)
午前10時30分～11時30分
場所 中町児童館から中町港周辺まで。
(雨天の場合、中町児童館内)
対象 乳幼児・保護者



※午前中は解放していますので自由にご来館ください。
※警報が発令されている場合、児童館は1日休館とします。

子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)について

☎ 子育て支援課 ☎0823-42-2852

ヒトパピローマウイルス（HPV）の中には、子宮頸がんを起こしやすい種類（型）のものがあり、HPVワクチンは、このうち一部の感染を防ぐことができます。現在、定期接種の承認を受けている「シルガード®9」は、子宮頸がんの原因の80～90%を防ぎます。子宮頸がん予防ワクチンの接種とともに子宮頸がん検診も受診し、子宮頸がん予防・早期発見・早期治療につなげましょう。
対象者等 小学校6年～高校1年相当（H22.4.2～H23.4.1生）の女子です。
1回目の接種を15歳になってから受ける場合、合計3回の接種が必要となり、接種完了までに約6か月かかります。高校1年相当の方で、接種を希望する方は、令和8年9月末までに接種を開始することをご検討ください。接種を希望される方で、接種券・予診票が手元にない方は、子育て支援課までご連絡ください。

広島県産婦人科医会からのメッセージ

日本では、毎年約11,000人の女性が子宮頸がんにかかり、約3,000人が亡くなっています。子宮頸がんは、HPV（ヒトパピローマウイルス）が主な原因であり、HPVワクチン接種により予防可能です。HPVワクチン接種によって、命や健康、そして妊娠・出産の可能性を守ることができます。ぜひ、お子様のHPVワクチン接種について、ご検討ください。

9月のお休み
2館1室共通のお休み
毎週木曜（定期）
21日（月・祝）
江田島図書館・大柿図書室
22日（火・祝）・23日（水・祝）
能美図書館
19日（土）・20日（日）
※八幡神社祭礼のため臨時休館
※22日（火・祝）、23日（水・祝）は開館します。

9月のミニ図書館	
期日	時間・場所
	午前11時～正午
2日(火)	切串交流プラザ
16日(水)	午前11時～正午
	三高会館

開館時間
午前9時30分～午後7時
※大柿図書室は日曜日のみ午後5時まで

図書館だより



江田島市立図書館
ホームページ

江田島図書館 ☎0823-42-1417

■みんなの広場
「子ども司書によるおはなし会」
絵本や紙芝居など、図書館スタッフと子ども司書によるおはなし会
日時 9月19日(土) 午前10時30分～
場所 江田島図書館児童コーナー
対象 どなたでも

能美図書館 ☎0823-45-0075

■第245回ふれあい広場
「折り紙で脳トレしよう！」
日時 9月26日(土) 午後2時～3時
場所 能美図書館1階閲覧室2
対象 どなたでも（未就学児は保護者同伴）
定員 8人程度（事前の申し込みが必要）
参加費 無料

■第21回図書館フェスタ
“図書館ミュージアム”をテーマに、21回目の図書館フェスタを開催します。
日時 10月4日(日) 午前9時30分～午後7時
内容 図書展示や本のリサイクル市など、大人もこどもも楽しめます。ぜひご来館ください。

■児童文学誌『小鳥』（第22号）掲載作品の応募締め切り迫る！
9月30日(水)が締め切りです。詩や童話など、皆さまの作品をお待ちしています。

市公式 LINE から 予約ができます！

利用者カードをお持ちの方は、江田島市公式LINEから予約ができます。受取場所も指定できるので、お近くの図書館（室）のほか、市民サービスセンター、各市民センター、三高支所のいずれかを選択してください。



▲LINEメニューから「図書館」をタップ



▲その後「蔵書検索・予約」をタップ

子育て講演会「大丈夫！子育て順調よ！」

☎ 認定こども園えたじま ☎0823-43-1311

熊丸みつ子先生を講師に招き、江田島市保育連盟主催の子育て講演会を開催します。どなたでも参加できますので、お気軽にご参加ください。
こども同伴OK！市内の認定こども園に在籍の方は託児あり！（9月25日(金)までに各通園先へ申込要）
日時 10月3日(土) 午後1時30分～3時
場所 認定こども園えたじま
テーマ 「大丈夫！子育て順調よ！」～イライラする親も、反抗する子も順調です！～
～笑顔で向き合えば、うちの子、最高！～



「えたじまさとうみぼん」 数量限定で一般配布

江田島市内の小中学校の「さとうみ学習」で活用されている江田島市の海の教科書「えたじまさとうみぼん」。

このたび、市民の皆さまや江田島市を訪れる方々にもご覧いただけるよう、さとうみ科学館にて数量限定で一般配布いたします。本書では、江田島市ならではの豊かな里海の自然をはじめ、海での楽しみ方、安全な過ごし方、海を守るための活動などを紹介しています。大人が読んでも楽しい発見や魅力が詰まった一冊です。数に限りがありますので、ぜひこの機会に「さとうみ科学館」へ足を運び、お手に取ってみてください。



江田島市の海で学ぶ力を育てる 「さとうみ学習」の活動紹介

本市では、郷土への愛着・誇りを持った児童生徒「さとうみっ子」の育成を目指して、市内の全小中学校において、特色ある教育「さとうみ学習」を開発・実践しています。

今回は、1学期に行われた「さとうみ学習」の活動の一部を紹介します。

中町小学校 クサフグの産卵観察

5年生がクサフグの産卵観察を行いました。

はじめに、さとうみ科学館の西原館長から「クサフグの集団産卵」についての講義を受けました。その後、実際に学校近くの海岸へ移動し、ダイナミックな産卵行動の様子を観察しました。

こどもたちからは、「クサフグがだんだん集まってきて、『ペチペチ』という音が聞こえた。」という気付きや「テレビで見たことがあったけれど、生で見るとは初めてなので感動した。」という感想が聞かれました。



鹿川小学校 無人島デイキャンプ

5・6年生が瀬戸内海最大の無人島である大黒神島で、デイキャンプを行いました。魚釣りや海の生き物観察、シユノーケリングなど、さまざまな活動を楽しみました。

こどもたちからは、「魚を釣る前の準備の仕方などがわかった。1匹も釣れなかったけれど、ぼーっと海を眺めてとても良い気持ちになった。」や「自然の中で1日過ごすのは大変だと思ったけど、みんなで楽しく体験できたので良かったし、思い出になった。またこういう体験ができる機会があれば参加してみたい。」という感想がありました。

■さとうみ科学館 ☎0823-57-2613

「そうだ！さとうみ科学館に行こう！」
休日開館のお知らせ！

9月も全土曜日を開館しています。

休日開館日 毎週土曜日

利用時間 午前9時30分～午後5時

※入館は午後4時30分まで

入館料 無料

「大人のための科学クラブ
～月に一度のサイエンスナイト～」

今回のテーマは「ウミホタル採取」です。

日時 9月25日(金) 午後7時30分～9時

対象 成人(18歳以上)

参加費 無料

申し込み さとうみ科学館

特別企画展「牡蠣筏の生き物展」

写真やイラスト、標本などを通して、牡蠣筏の生き物たちと広島牡蠣養殖について紹介します。

会期 9月5日(土)～令和9年3月6日(土)

午前8時30分～午後5時15分

休館日 日曜・祝日、年末年始

会場 さとうみ科学館3階多目的ルーム

特別企画展



「えたじま魅力発信」・民泊で 来島した学校との交流会開催

7月29日(水)に、江田島中学校3年生が、本市に民泊体験に来ていた大阪府の清風中学校3年生と交流会を行いました。

交流会では、本市が日本でも有数の牡蠣の生産地であること、砲台山などの歴史的な遺産、地域で親しまれているカフェ、古鷹山からの眺望や沖美町の美しい夕陽などについてスライドにまとめ、「えたじま魅力発信」と題して紹介しました。

その後は、給食でも親しんでいる「江田島海自カレー」を食生活改善推進員の方と作ってふるまい、交流しながら一緒に食べました。

こどもたちからは、「江田島市の魅力を他地域の人にたくさん伝えることができてよかった。」「交流できてよかった。オンラインや紙などで伝える方法もあるけれど、やはり直接伝えることが大切だと思った。」などの感想がありました。

学びのひろば

※記載がない場合、開催場所は各館
参加費および入場料は無料

※電話で各施設に申し込んでください

■学びの館 ☎0823-42-1145

市民ギャラリー

「村田知英子 写経の世界」

幹部候補生学校と江田島市民センター別館で書道の指導をしている村田知英子さんの写経作品の展示会です。般若心経や法華経等の卷子本や額装、金泥を用いた作品などを展示しています。写経の世界をご堪能ください。

出展者 村田知英子さん

展示期間 9月2日(水)～28日(月)

開館時間 午前9時30分～午後4時30分
(火・祝日除く)

「写経体験」

展示作品を見ながら、写経についてお話しします。その後、お経を書いてみましょう。

日時 9月11日(金) 午後1時～3時

講師 村田知英子さん

参加費 100円

持参物 小筆または鉛筆

申込期限 9月9日(水)

「江田島今昔」

江田島町在住の元防衛庁事務官で戦争の語り部の中村さんと一緒に平和について・江田島の今昔についてお話ししましょう！

日時 9月12日(土) 午前10時～正午

講師 中村博政さん

申込期限 9月10日(木)



9月の相談

■心配ごと相談（午後1時～3時30分）
☎ 権利擁護センターえたじま ☎0823-27-8032
1日(火) 能美保健センター

■広島弁護士会による法律相談（午後1時～4時）
☎ 総務課 ☎0823-43-1111(代)
10日(木) 江田島保健センター（14ページをご覧ください）

ありがとうございます

寄附（50音順・敬称略）

絵本寄付（市内小学校6校）
株式会社 I S C（広島市佐伯区）

ご冥福をお祈りします

7月1日～31日届け出分

おくやみ（地区別50音順・敬称略）

「おくやみ」は、亡くなられた方を掲載しています。このコーナーへの掲載を希望されない場合は、企画振興課へご連絡ください。

江田島町			
新本 ムツエ（中央・91歳）	西村 賢二（小用・49歳）		
坂本 恒久（切串・75歳）	則信 勝敏（切串・81歳）		
藤信 千鶴（切串・89歳）	山口千代子（幸ノ浦・85歳）		
中島 英子（大須・77歳）	小澤 千秋（津久茂・77歳）		

能美町	
大津 義男（鹿川・97歳）	白地 勝則（鹿川・76歳）
上林 巧（鹿川・56歳）	大前 修治（中町・79歳）
梅河内洋子（中町・93歳）	

沖美町

木村美佐子（三吉・92歳）

前田 勇樹（高祖・62歳）

坂田 信江（是長・79歳）

大柿町			
尾勢 光子（深江・93歳）	梶山 晃子（深江・71歳）		
澤岡 澄子（大原・79歳）	新本 弘幸（柿浦・65歳）		

中瀬 明（飛渡瀬・90歳）	坂倉 學（飛渡瀬・84歳）
---------------	---------------

令和8年7月31日現在

人口と世帯数（外国人市民を含む）

	男性	女性	計	世帯数
江田島	3,533	3,382	6,915	4,241
能 美	2,239	2,306	4,545	2,527
沖 美	1,350	1,273	2,623	1,629
大 柿	2,782	2,923	5,705	3,151
全 体 (前月比)	9,904 (▲44)	9,884 (▲37)	19,788 (▲81)	11,521 (▲50)

9月の当番医

※日程は変更することがあります。
☎ 保健医療課 ☎0823-43-1639

当番医の診療時間が
午前10時～午後5時に変わりました。

6日(日)	森藤医院（江田島町切串） 診療時間：午前10時～午後5時	☎0823-44-1156
13日(日)	大井内科医院（大柿町飛渡瀬） 診療時間：午前10時～午後5時	☎0823-57-5512
20日(日)	大君浜井医院（大柿町大君） 診療時間：午前10時～午後5時	☎0823-57-5678
21日 (月・祝)	芸南クリニック（大柿町柿浦） 診療時間：午前10時～午後5時	☎0823-57-3705
22日 (火・祝)	澤医院（大柿町小古江） 診療時間：午前10時～午後5時	☎0823-57-2003
23日 (水・祝)	梶川医院（沖美町岡大王） 診療時間：午前10時～午後5時	☎0823-48-0201
23日 (水・祝)	吉田病院（江田島町津久茂） 診療時間：午前10時～午後5時	☎0823-42-1100
27日(日)	島の病院おおたに（能美町中町） 診療時間：午前10時～午後5時	☎0823-45-0303

※こどもの診療については、事前に電話でお問い合わせください。症状により、呉市医師会休日急患センターなどを紹介する場合があります。

※夜間のこどもの急病で困ったら、☎局番なし#8000(こどもの救急相談)へ。看護師等が相談に応じます。

つながらない場合は☎082-555-8870(毎日午後7時～翌午前8時まで、土日祝・年末年始は午後5時～翌午前8時まで)

※救急車を呼ぶか判断に迷ったら、☎局番なし#7119(救急相談センター)へ

つながらない場合は☎082-246-2000へお問い合わせください。(24時間 365日対応)

市税などの納期限

口座振替日9月30日(水)

税などは、期限内に納めましょう。ゆめタウン江田島内の市民サービスセンターでは、土曜日・日曜日・祝日でも納付できます。

固定資産税（3期）	☎ 税務課	☎0823-43-1636
国民健康保険税（3期）	☎ 税務課	☎0823-43-1636
後期高齢者医療保険料（3期）	☎ 保健医療課	☎0823-43-1639
介護保険料（3期）	☎ 高齢介護課	☎0823-43-1651
保育料（9月分）	☎ 子育て支援課	☎0823-42-2852
住宅使用料（9月分）	☎ 都市整備課	☎0823-43-1647

火災・救急・救助は119番

消防つうしん

火災などのお問い合わせは☎0823-42-3119へ

9月9日は「救急の日」です！“救急”について考えてみませんか？

「救急の日」および「救急医療週間」は、救急医療および救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に昭和57年に定められ、以来毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間（9月6日(日)から9月12日(土)）を「救急医療週間」としています。

昨年、江田島市の救急出動件数は1,628件で、救急車で搬送された人のうち、入院を必要としない「軽症」と診断された方は約32％でした。※全国では約46％を占めています。

緊急を要する方のためにも、救急車の適正な利用にご協力をお願いいたします。救急車を呼ぶべきか悩んだり、わからない場合は「#7119」に連絡して救急電話相談をしてみましょう。

また、救急車が必要となるほどのケガや病気とならないよう、生活環境の見直しや運動、食生活に気を付けましょう。

消防本部では、応急手当指導や普通救命講習などを随時実施しています。ぜひご参加ください。



令和8年7月1日～31日	
火災・救急件数	
火 災	1件(7件)
救 急	160件(871件)
※（ ）内は令和8年1月からの累計	

1 救急車の現状

近年、救急出動件数は増加しており、緊急性の低い救急要請も少なくありません。そのため、**本当に救急車を必要としている人への到着が遅れてしまう**ことがあります。

救急出動件数の推移（全国）

平成25年

令和7年

599万9千件

768万7千件

救急車の適正利用にご協力をお願いします！

2 救急車は適正に利用しましょう

救急車は、命に関わる病気やけがなど、一刻を争う傷病者のための大切な資源です。「病院へ行く手段がない」「自分で行くのが面倒だから」といった理由での利用は控え、**本当に必要なときに利用しましょう。**

意識がない

呼吸がおかしい

ろれつが回らない

突然の胸しい痛み

手足が動かないしびれがある

大量の出血

3 判断に迷ったら「#7119」

「救急車を呼んだ方がいいのかな？」
「今すぐ病院へ行くべきかな？」
そんなときは、**救急安心センター「#7119」**をご利用ください。医師や看護師などの専門家が症状を確認し、救急車の必要性や受診の目安についてアドバイスします。
※実施していない地域がありますので、お住まいの地域の運用状況をご確認ください。

電話で相談

#7119

24時間365日対応
通話料は利用者負担となります。

4 江田島市消防本部の取り組み

江田島市消防本部では、市民の皆さんが大切な命を守るよう、救急講習を実施しています。

普通救命講習

AEDの取扱い

心臓蘇生法（CPR）

応急手当講習

救急隊が到着するまでの応急手当は、救命率の向上につながります。
ぜひ講習会へご参加ください！

5 あなたの協力が命をつなぎます

救急車の適正利用と応急手当の知識は、地域全体で命を守る力になります。
一人ひとりの心掛けが、救える命につながります。

年金生活者支援給付金について

☎ 市民課 ☎0823-43-1634・広島南年金事務所 ☎082-253-7710
給付金専用ダイヤル ☎0570-05-4092

年金だより

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

対象となる方は、年金生活者支援給付金の種類ごとに、以下の支給要件をすべて満たしている方です。

老齢年金生活者支援給付金

- ・65歳以上の老齢基礎年金の受給者
- ・世帯員全員の市町村民税が非課税である
- ・年金収入額とその他所得額の合計が約93万円以下

障害年金生活者支援給付金

- ・障害基礎年金の受給者
- ・前年の所得額が約492万円以下

遺族年金生活者支援給付金

- ・遺族基礎年金の受給者
- ・前年の所得額が約492万円以下

請求手続き

新たに対象となる方には、日本年金機構から請求手続きのご案内が順次届きます。

同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）を記入し、年金事務所に提出してください。（郵送可）

現在給付金を受給している方は、支給要件を満たしていれば、2年目以降のお手続きは原則不要となります。これから年金請求の手続きをされる方は、請求手続きの際、併せて年金生活者支援給付金の請求手続きをしてください。

不審な電話や案内にご注意ください。

日本年金機構や厚生労働省から、電話で暗証番号をお聞きすることや、手数料などの金銭を求めることはありません。

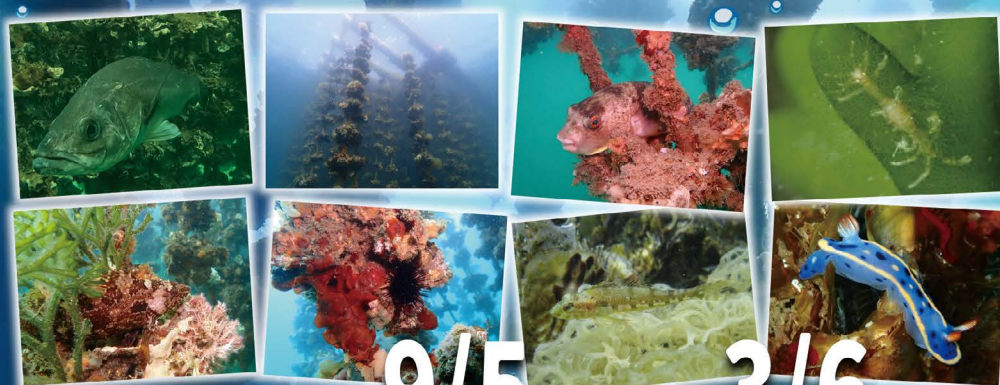
お問い合わせは、基礎年金番号またはマイナンバーがわかるものをご用意の上、「年金事務所」または、「給付金専用ダイヤル」にお電話ください。

31 広報えたじま 令和8年9月

広報えたじま 令和8年9月 30

江田島近海にある
およそ8000台のかき筏の下
そこにはどんな世界があって
どんな生き物がいるのだろう？

写真やイラスト、標本などを通して、かき筏の生き物
たちと広島のかき筏養殖について紹介します。



会期 2026/9/5 sat ~ 2027/3/6 sat

8:30~17:15 (土曜は9:00~17:00)

休館日 日・祝日 年末年始(12/27~1/4)

会場 さとうみ科学館3階 多目的ルーム

特別企画展

牡蠣筏の
生き物展

入場
無料

船の科学館
海の学び
ミュージアム
サポート

会期中は企画展の関連イベントを開催します。さとうみ科学館ホーム
ページまたはニュースレター「マリノライフ」等で随時案内します。

主催：大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館） 問合せ：☎0823(57)2613

栗原恵の愛おしい時間

江田島市子育て応援大使

家族ができて一番よかったと感じるのは、「安心感」や「居場所」を持てたこと。
一人だった頃は自由に、それなりに満喫しているつもりだったけれど。家族ができ
子供をもった今、家に帰ると自分の全てを丸っと受け入れてくれる家族がいるとい
うことは、とても心地よくて私の大きな支えになっています。

親になったからといって、完全な自分になれる訳ではなくて。まだまだ不完全な
自分だからこそ、子供にも完璧を求めず、ノビノビと育ててほしいと思っています。

意思表示ができるようになってきて、感情をまっすぐに表現する息子の姿に、自
分の中で忘れかけていた何かを思い出させてもらっている感覚になります。(笑)

大人になるということは、色んなことを経験して学んでいくけど、時には自分の
心や思いとは違うことを受け入れることも必要で。気持ちのいいくらいに(笑)自分
の感情を伝えてくれる息子の姿に「それいいね～」とニヤリとしてしまうこともあ
ります。

完璧なママにはなれなくても、あなたに誇れるような人になれるよう頑張るし、
どんな時もあなたの味方でいるよ。

あなたの存在がママ達の支えだし宝物です。 ありがとう。



◀市HPでは栗原恵さん
本人直筆の文を掲載
しています。

栗原恵さんの子育てについては、
本人のInstagramをご覧ください▶



江田島市公式LINE

質問に答え、受信設定すれば

ほしい情報をお届け！

Q @ etajimacity



広報えたじま 第263号 (毎月1日発行)
発行／江田島市 編集／江田島市企画部企画振興課
〒737-2297 広島県江田島市大柿町大原505番地
☎0823 (43) 1630・FAX0823 (57) 4433

「広報えたじま」は、ホーム
ページでご覧になれます。

広報えたじま

